

うちどく

みんなのこえ

したよ

— かほく市学校司書部会 — 2022

7月下旬から8月に、かほく市全小中学校を対象に行われた「コミュニケーション・ウィーク」は、昨年引き続き「うちどく(家庭で読書)」がテーマでした。その中から寄せられた、たくさんの「うちどくの声」から、一部を紹介します。



自由研究の本と一緒に読んだり、読書感想文の本について話を聞きました。今、興味があることや考えていることを知ることができ、思っていた以上に色んなことを理解していることがわかり驚きました。クロムブックの子どもたちの活用方法も知れて良かったです。(中学生保護者)



今回、みんなのおやつを作る為に、料理本からレモンさくさくクッキーと一緒に作りました。とっても簡単でさっぱりして美味しくて、みんなでパクパク食べました。これを機に我が家は現在、手づくりおやつブームです。(小学生保護者)



やっぱり本を読んでいたら、憧れを抱いたり、素敵だなと思ったりして、夢が広がってきているので、うちどくはいいなって思いました。(小学生保護者)



この取組があることで、あえて子供と一緒に本を読む時間を作る事ができています。子供がどんな事に興味があり、どんな物をおもしろいと思うのか、知る機会になっています。今、小学生に人気の本なども子供との会話から知ることが沢山あります。(小学生保護者)



戦争について話をしました。命の重みをよく知れた。(小学生保護者)



共通の話題で話せると楽しいし、本以外のことにも話題が広がって良いと思った。(中学生保護者)



妹に読み聞かせする姿を見守りました。目を輝かせて喜んでいました。(中学生保護者)



お家の人と、本とおして、はなしができたのでよかったです。(小学4年生)



中央図書館で絵本を借りて、一緒に読みました。どんな絵本が好きなのか、知ることができました。意外にも怖い話が好きなようで、新しい一面を知りました。(小学校保護者)



今回は、お母さんとうちどくをして、普段ではしない貴重な会話ができ私にとってもお母さんにとっても素直に話すことができました。とても良かったと思います。(中学1年生)



感想を話合って、そこでそう思うんだという箇所があり、面白かったです。(小学校保護者)



折り紙の本を見て一緒にすっぽんを作成しました。息子は毎日、折り紙を折っているので母より上手でした。教えてもらう事も多く、続けるという事はすごい事だな…と思いました。また、違う折り紙にもチャレンジしたいと思います！(小学校保護者)



もっと本を読んでいきたいとおもった。(小学3年生)



図書館へ行き、どんな本が好きなのがわかりました。(小学校保護者)



私が小さいころにお母さんが読んでくれた本と一緒に読んだので、懐かしく感じました。(中学3年生)



お話も面白かったし、お母さんとよんだのも楽しかったです。(小学2年生)



ふだんから、本を介してのコミュニケーションは取っている方だと思うが、今回はおすすめのリストがあったので、それをうまく活用でき、より選書の幅が広がって良かった。(中学校保護者)



うちどくをやって、家族との会話がふえたと思うので良かったです。(小学6年生)



中学生の人間関係が、こういうものだと分かりました。さらに、自分も人間関係に悩んでいるけど、本を読んでみて、みんな似たようなもんだと分かりました。(中学校保護者)



普段は読書をしませんが、一緒にだと楽しく読んでくれたようで良かったです。(小学校保護者)